

JFES-IAC e-News
日本工学会国際委員会 ニュースレター 第5号 2008年7月

JFES-IAC と SCJ-WFEO の活動報告

JFES-IAC 及び SCJ-WFEO 定期会議

・2月25日：第9回（平成19年度の第3回）SCJ-WFEO と合同で JFES-IAC 会議を開催し、①WFEO 総会参加、②石井委員長が Chair を務める災害リスクマネジメントタスクグループ（以下 WFEO-CEE/DRM と略称）の Terms of Reference (TOR) 内容、③川島委員がメンバーに務める WFEO-CBB 委員会活動、④平成20年度 SCJ 代表派遣、⑤WEC 2008（世界技術者会議）への参加と活動について報告・討議を行った。

・6月16日：第10回（平成20年度の第1回）JFES-IAC 会議を開催し、①WFEO-CEE/DRM の活動と予定、②災害リスクマネジメントに関する WFEO-JFES 合同国際シンポジウムの開催（土木学会と共催）、③WEC 2008 への参加と活動計画、④JFES-IAC のウェブサイトの充実化、⑤JFES-IAC ニュースレターの発行、⑥WFEO 幹部会（2月）結果について報告・討議を行った。

・6月30日：第8回 SCJ-WFEO 会議を開催し、WFEO-CEE/DRM の活動状況を報告し、今後の活動方針について討議を行った。

災害リスクマネジメントタスクグループ（WFEO-CEE/DRM）の活動状況

・当タスクグループ (TG) は、2007年11月 WFEO 総会后、WFEO-CEE 委員会 (Engineering and the Environment) の下に設立され、水害と地震災害のリスクマネジメントを対象としており、石井委員長がその Chair を務める。水害 (WDRM) と地震災害 (EDRM) をそれぞれ対象とする2つの Sub-TG から構成され、石井委員長と川島委員はそれぞれのリーダーである。TG のメンバーは US、カナダ、モロッコ、UAE、アジア諸国など14カ国からの30人専門家が参加している。

・4月14日、15日に石井委員長が Engineers Canada で TG の Terms of Reference (TOR) について討議し、合意を得た。



(左から2番目：
Darrel Danyluk,
WFEO-CEE の
Chair、4番目：
石井委員長)

・国際シンポジウムの開催・参加の他、WDRM は WFEO2009 総会において洪水・高潮・津波・渇水に関するリスクマネジメントのガイドラインのリリースを目指す。7月10日にガイドラインの目次案と作成趣旨をメンバーに回覧し、意見や執筆希望について依頼を行った。

・9月10日と11日に土木学会年次大会と合わせて、それぞれTGの会議と「災害リスクマネジメントに関する WFEO-JFES 合同国際シンポジウム」開催を行う。また、2008年世界技術者会議 (World Engineers' Convention, WEC2008)における Workshops の一部として、アメリカ土木学会 (ASCE) と一緒に「災害リスクマネジメントに関するパネル」を担当することになっている。

(詳細は後述予定の部分参照されたい)

WEC 2008 における JFES-IAC の参加

・WEC 2008 (12月2～6日、Brasilia, Brazil) のテーマセッション発表に対し、JFES-IAC メンバーから環境、災害軽減、情報、人材育成の4分野について各1編の論文・報告を投稿している。



7月サミットに向けた SCJ の提言

・SCJは、7～9日に北海道洞爺湖で開催されるG8サミットに向け、G8各国及び関係5カ国(ブラジル、中国、インド、メキシコ、南アフリカ)のアカデミーと共同で、G8サミットの議題である「気候変動」と「Global Health」について、サミット参加国指導者に対する提言を取りまとめた。提言は6月10日に金澤会長から福田総理に手交するとともに、同日世界に公表された。提言内容は下記のウェブサイト公開されている。

<http://www.scj.go.jp/ja/int/g8/index.html>

・また、SCJの「国土・社会と自然災害」分科会(委員長:濱田政則教授、副委員長:池田駿介教授)が、6月26日に「地球環境の変化に伴う水災害への適応」について提言を行った。要旨は作成の背景、提言等の内容に構成されているが、提言等の内容は下記の通り。

(1) 適応策の推進

我が国は、地球温暖化対策としての温室効果ガス排出を削減するための緩和策を推進してきたが、それとともに、地球温暖化に伴う気候変動による水災害を軽減するための適応策の重要性を認識し、その実施を強力に推進すべきである。

(2) 国際社会への貢献

重要な国際会議などの場において、我が国は以下の基本方針を表明し積極的に国際社会に貢献すべきである。

- ① 適応策の中心は水防災であり、政府は世界の水災害問題の解決に最大限の努力を払う。その中で、人命救助は最優先課題であり、そのために、政府は、観測・予警報・

水害危険度マップ作り等に協力するとともに、アジア・モンスーン域の持続可能的発展を支える流域共生圏を管理するための政策・技術を支援する。また、これらに関連した能力開発プログラムを提供する。

② 防災は開発計画の一環に組み込まれていなくてはならず、これを実行に移すため、政府はすべての開発支援計画に、災害リスク影響評価を義務付ける。

詳細な提言内容は下記のウェブサイト公開されている。

<http://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/pdf/kohyo-20-t58-5.pdf>

また、英文の提言を WFEO や WFEO-CEE/DRM など関係国際機関にも紹介する予定。

WFEO 第2回幹部会概要の報告

・2月28～29日 WFEO が第2回幹部会を開催し、同会議に各委員会の委員長や理事も参じた。2007年11月総会で未決定であった委員会の委員長とその事務局は次のように決定された。

+ 通信情報委員会 (CIC) : 委員長は Prof. Y.X.Zhong (中国) , 事務局は The China Association for Sciences and Technology, CAST

+ 女性技術者委員会 (WIE, Women in Engineering and Technology) : 委員長は Marie-Helene Therre (仏) 、事務局は The Conseil National des Ingenieur et Scientifiques de France (CNISF)

+ 反汚職委員会 (ACC, Anti-corruption) : 委員長は Kamel Ayadi (Tunisia) , 事務局は Ordre des Ingénieurs Tunisiens

JFES-IAC と SCJ-WFEO の活動予定

災害リスクマネジメントに関する WFEO- JFES 合同国際シンポジウムの開催

・昨年と同様、本年9月11日(9:00～12:15) : 土木学会(JSCE)との共催、日本学術会議(SCJ)の後援のもと、土木学会2008年仙台年次大会にて「災害リスクマネジメントに関するWFEO- JFES 合同国際シンポジウム」を開催する。当シンポジウムにWFEO Grear 会長も参加し、特別講演を行う予定となっており、ぜひご参加をお願いしたい。

テーマ : 気候変動への適応策、水害とその対策(バングラデシュサイクロン)、地震災害とその災害対策(中国四川大地震)など

会場 : 東北大学 川内北キャンパス マルチメディア棟 大ホール

世界技術者会議 WEC 2008 への参加と活動予定

・WEC2008のWorkshopsの一部として12月4日に、WFEO-CEE/DRMがアメリカ土木学会(ASCE)と一緒に「災害リスクマネジメントに関するパネル」開催を担当する。現在、主な

プレゼンテーション応募状況は下記の通りである。

1. "A Proposal of Flood Risk Management Framework for Climate Chang Adaptation" (tentative)
- Dr. ISHII, Yumio
2. "Importance of Quantitative Risk Assessment in Disaster Control and Management"
- Prof. A. H. Ang
3. "New Perspectives on Multi-Hazard Risk Management" - Prof. Eric Vanmarcke
4. "Disaster Risk Reduction - Fulfilling the Social Responsibility through Systems -Level Approach" - Dr. Vilas Mujumdar

世界工学団体連盟（WFEO）活動と予定について

・WFEO（Gear 会長、技術・環境、エネルギー、人材育成の各委員会委員長）が国連の持続可能な開発委員会（UNCSD-16）会議（5月5～16日）に参加した。その報告は下記のウェブサイトに掲載されている。

http://www.wfeo.org/documents/download/WFEO%20Report%20on%20UNCSD%2016_2008.pdf

・WFEO サイトは香港の Vincent T.H. CHU の “200 Questions and Answers on Practical Civil Engineering Works” を紹介している。質問の内容は橋梁、コンクリート構造物、雨水排除工事、道路工事、港湾工事、開拓など多くの分野に渡る。資料は下記の WFEO のサイトからダウンロード出来る。

http://www.wfeo.org/documents/download/200%20Questions%20and%20Answers%20on%20%20Civil%20Engineering%20_2008.pdf

JFES-IAC e-News に関するご投稿・意見・問い合わせについて

・本ニュースレターはEメールで配布している他、日本工学会ウェブにも掲載します。

投稿や意見もしくは内容についての問い合わせは下記の宛先をお願いしたい。

幹事：グエン・ソン・フン

株式会社 建設技術研究所 本社 国際部 技師長 nguyen@ctie.co.jp